



忘れないで。

東日本大震災から十二年。

幼い頃のあの日の気持ちを

私たちは忘れてしまったかもしれないけれど、

福島民報は震災を

あの翌日から今日まで

ずっと伝え続けてきました。

今やSNSで情報は簡単に手に入りますが、

次々と流れて消えていつてしまいます。

新聞はいつまでも残り続けます。

あの頃の気持ちを覚えていますか。

